

令和5年第3回鶴田町議会定例会一般質問通告一覧

(令和5年8月28日正午〆切り)

順位	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁
1	8番 加賀谷 忠榮	地場産業育成について	<p>1) 衰退著しい地元建設関係業者の育成について、入札制度を見直すつもりは無いのか？</p> <p>2) 飲食も含めた商業関係育成について、町に考えを問うと「商工会」と相談してと言うが、そこから脱却して「ソフト」、いわゆる「頭脳」にお金を払い、新しい視点を持つべきでは？</p>	町長
		各種イベントについて	<p>1) つるたまつり、町民ふれあいスポーツフェスティバル等のイベントについて根本的に見直すべきでは？</p> <p>2) 集客し町にお金を落としてもらうのか、町民相互のふれあいを基本として開催するのか、基本的考え方を明確にし、各種団体に考えてもらうべき。</p>	町長
2	5番 小関 優	物価高対策について	<p>電気料金やガソリン代、食料品等、様々な物の価格が上がり、町民のみなさんの生活に影響が出ています。何か対策をとる必要があると思いますがいかがでしょうか。</p>	町長
		ふるさと納税について	<p>ふるさと納税は、町の様々な施策を実施するための自主財源となるほか、町特産物のPR等に役立つため、積極的に進めて行く必要があります。しかし、近年、ふるさと納税が伸び悩んでいるようです。ふるさと納税の件数、金額、前年度の結果を踏まえ実施した対策、対策にかかった経費等を年度ごとにお知らせください。</p>	町長

順位	質問者	質問事項	質問の要旨	答弁
		人材確保対策について	全国的な人口減少、高齢化等により、都市部へ働き手が流出しています。この流れは今後更に加速すると推測されます。どのような対策を考えているかお知らせください。	町長
		強みを活かす	<p>基礎となる英語力（読み、書き）は必要ですが、英会話においては、スマートフォン等の普及により、「中途半端な英会話力は、もうすでに必要ない。」とも言われる時代に突入しました。</p> <p>フッドリバー市との４５年以上に渡り継続してきた国際交流の強みを活かし、希望者へネイティブに話せるようになる（英語を仕事として使えるレベル）まで、特化したサポートプログラムを構築してはいかがでしょうか。</p>	町長